

## 6月の天候

2017年（平成29年）6月の特徴：

東日本で日照時間がかなり多く、東日本太平洋側で降水量がかなり少なかった  
梅雨前線の影響を受けにくく、移動性高気圧に覆われやすかったため、東日本の日照時間はかなり多く、東日本太平洋側の降水量はかなり少なかった。

北日本で降水量がかなり多かった  
北日本では、低気圧の影響で降水量がかなり多かった。

西日本で気温が低かった  
西日本は冷涼な高気圧に覆われやすく、気温が低かった。

### 1 概況

梅雨前線は日本の南海上に停滞することが多かった。東・西日本では、上旬から中旬まで梅雨前線の影響を受けにくく、移動性高気圧に覆われやすかったため、平年に比べて曇りや雨の日が少なかった。このため、月間日照時間は東日本でかなり多く西日本で多くなり、月降水量は東日本太平洋側でかなり少なく東・西日本日本海側で少なかった。東・西日本では4月下旬から少雨の状態が続いたところがあり、取水制限が行われた河川があった。

低気圧の影響を受けやすかった北日本では、北海道を中心に平年に比べて曇りや雨の日が多く、月降水量はかなり多かった。また、西日本は冷涼な高気圧に覆われやすく、月平均気温が低かった。

沖縄・奄美では梅雨前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多く、月間日照時間が少なかったが、梅雨明け後は太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

なお、梅雨前線の活動に伴い、中旬には九州南部から沖縄・奄美で、下旬には東日本太平洋側や西日本を中心に大雨となったところがあった。

### 2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

#### (1) 平均気温

西日本で低かった。北・東日本と沖縄・奄美では平年並だった。

#### (2) 降水量

北日本でかなり多かった。小樽、倶知安、紋別（以上北海道）では6月の月降水量の多い方から1位の値を更新した。一方、東日本太平洋側でかなり少なく、東・西日本日本海側では少なかった。西日本太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。

#### (3) 日照時間

東日本でかなり多く、北日本太平洋側と西日本で多かった。諏訪（長野県）では6月の日照時間の多い方から1位の値を更新した。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美では少なかった。

地域平均平年差（比）と階級（2017年6月）

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)						
北日本	-0.5 (0)	173 (+)*	104 (0)	北海道	-0.5 (0)	233 (+)*	96 (0)						
		日 195 (+)*	日 88 (-)			日 244 (+)*	日 82 (-)						
		太 153 (+)*	太 117 (+)			才 304 (+)*	才 86 (-)						
						太 183 (+)*	太 119 (+)						
東日本	-0.3 (0)	62 (-)*	136 (+)*	東北	-0.5 (0)	95 (0)	113 (+)						
		日 55 (-)	日 129 (+)*	日 114 (+)		日 98 (0)							
		太 63 (-)*	太 138 (+)*			太 81 (-)	太 125 (+)*						
西日本	-0.4 (-)	81 (0)	126 (+)	関東甲信	0.1 (0)	56 (-)*	135 (+)*						
		日 59 (-)	日 128 (+)	北陸		-1.2 (-)*	55 (-)	129 (+)*					
		太 100 (0)	太 124 (+)				東海	-0.3 (0)	73 (-)	142 (+)*			
						近畿	-0.6 (-)		82 (-)	136 (+)*			
沖縄・奄美	0.1 (0)	98 (0)	86 (-)	中国	-0.6 (-)	77 (-)		133 (+)					
						陰 53 (-)	陰 136 (+)						
						陽 106 (0)	陽 129 (+)						
				四国		-0.2 (0)	98 (0)	124 (+)					
				九州北部			-0.1 (0)	61 (-)	122 (+)				
				九州南部				-0.6 (-)	104 (0)	108 (0)			
				・奄美					-0.6 (-)	本 108 (+)	本 111 (+)		
										-0.5 (-)	奄 85 (0)	奄 95 (0)	
											0.3 (+)	103 (0)	82 (-)
				沖縄								0.3 (+)	103 (0)

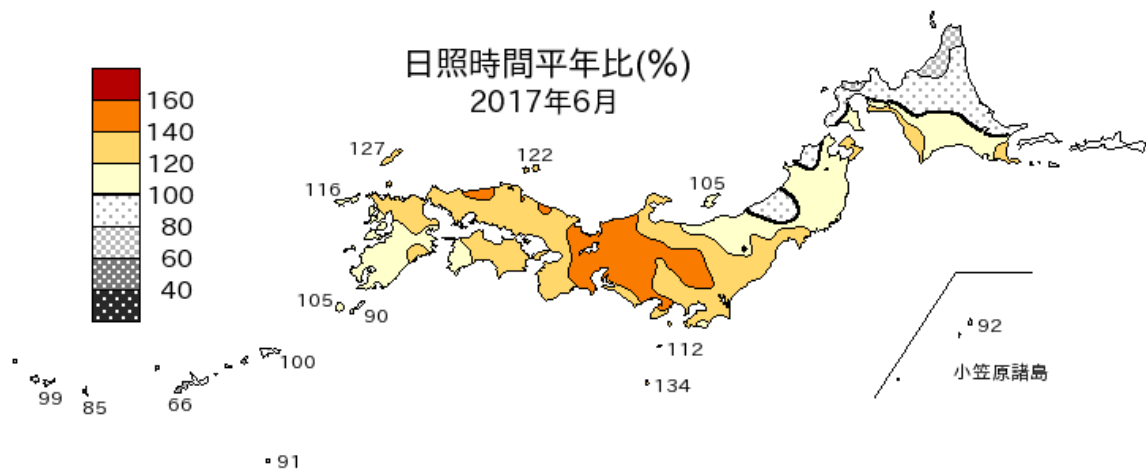
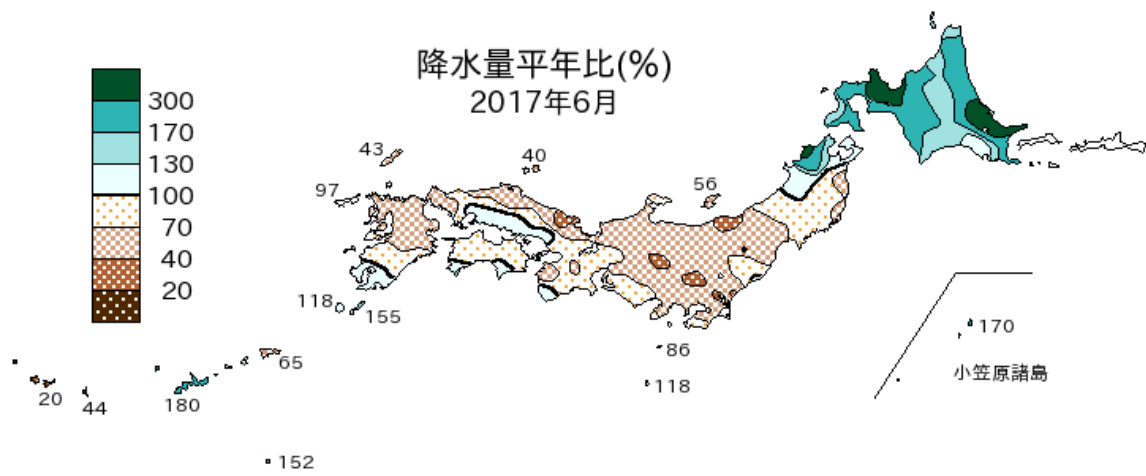
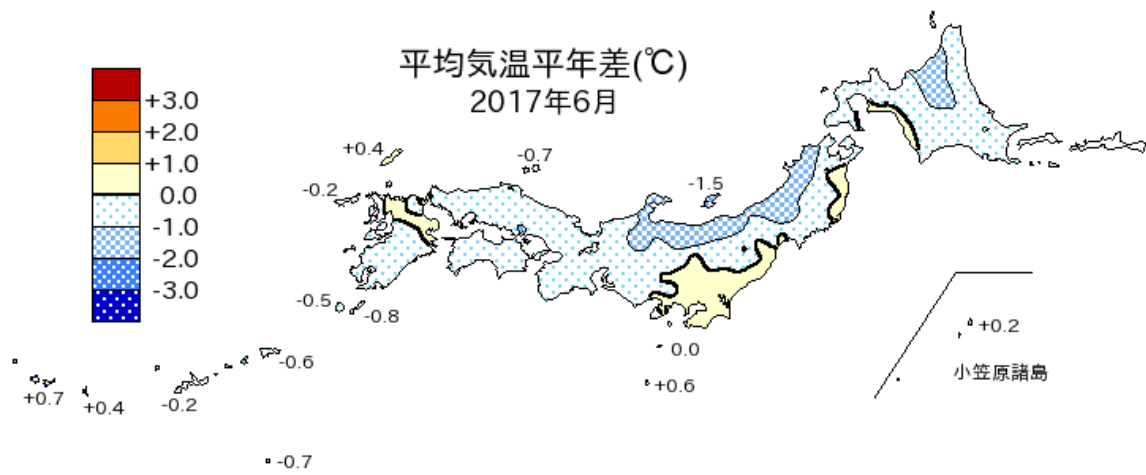
階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 + :高い(多い)  
\*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2017年6月）



### 3 旬別の天候経過

上 旬：北日本は低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、旬降水量はかなり多くなった。旬降水量の平年比は北日本日本海側で 352%、北日本太平洋側で 289%で、それぞれ 1961 年の統計開始以来 6 月上旬として 1 位の多い記録となった。冷たい空気が流れ込みやすかった北・東日本では、日本海側を中心に気温が低いところが多かった。東・西日本では、期間の中頃まで高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、6~8 日に梅雨前線上の低気圧が東シナ海から本州の南岸を通過し、九州北部と九州南部では 6 月 6 日ごろ、関東甲信、東海、近畿、中国、四国では 6 月 7 日ごろに梅雨入りした（速報値）。沖縄・奄美では、期間の前半は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美で高かった。一方、北・東日本で低く、西日本で平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり少なく、東日本太平洋側で少なかった。一方、北日本でかなり多く、東日本日本海側で多かった。西日本で平年並だった。

旬間日照時間は、東・西日本太平洋側でかなり多く、西日本日本海側と沖縄・奄美で多かった。

一方、北日本で少なく、東日本日本海側で平年並だった。

中 旬：梅雨前線は日本の南海上に停滞することが多く、本州付近では移動性高気圧に覆われて平年に比べて曇りや雨の日が少なかった。旬降水量の平年比は東日本日本海側で 4%、東日本太平洋側で 20%で、1961 年の統計開始以来 6 月中旬として東日本日本海側は 1 位タイ、東日本太平洋側は 1 位の少ない記録となった。旬間日照時間の平年比は東日本太平洋側で 176%で、1961 年の統計開始以来 6 月中旬として 1 位の多い記録となった。冷涼な高気圧に覆われやすかったため、北・東・西日本の旬平均気温は低くなった。沖縄・奄美では梅雨前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多く、旬平均気温はかなり低く、旬間日照時間はかなり少なかった。九州南部から沖縄・奄美では大雨となった日があり、14 日には名護と東（以上沖縄県）で共に日降水量 231.5mm、19 日には糸数（沖縄県）で日降水量 245.0mm を観測するなど、6 月としての 1 位の記録となった地点があった。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり低く、北・東・西日本で低かった。

旬降水量は、北日本太平洋側と東日本でかなり少なく、北日本日本海側と西日本で少なかった。

一方、沖縄・奄美で多かった。

旬間日照時間は、東・西日本でかなり多く、北日本で多かった。一方、沖縄・奄美でかなり少なかった。

下 旬：梅雨前線は本州の南岸に停滞しやすく、東日本太平洋側や西日本を中心に大雨や大荒れの天気となったところがあった。21 日には日置川（和歌山県）で 1 時間降水量 89.5mm、西川（和歌山県）で 1 時間降水量 84.5mm を、29 日には芦辺（長崎県）で 1 時間降水量 120.0mm を観測し、それぞれ年としての 1 位の記録となった。梅雨前線の北上に伴い、東北北部、東北南部、北陸では 6 月 21 日ごろに梅雨入りして、沖縄では 6 月 22 日ごろ、奄美では 6 月 29 日ごろに梅雨明けした（速報値）。北海道では低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。沖縄では高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美で高く、北・東・西日本で平年並だった。

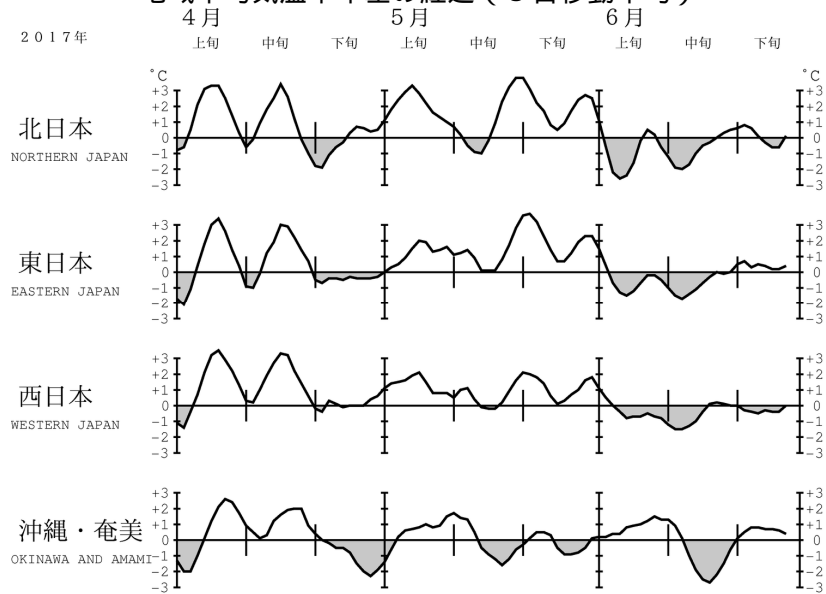
旬降水量は、東・西日本日本海側で少なかった。一方、北日本日本海側でかなり多く、北・西日本太平洋側で多かった。東日本太平洋側と沖縄・奄美で平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側と東日本日本海側で多かった。一方、西日本太平洋側でかな

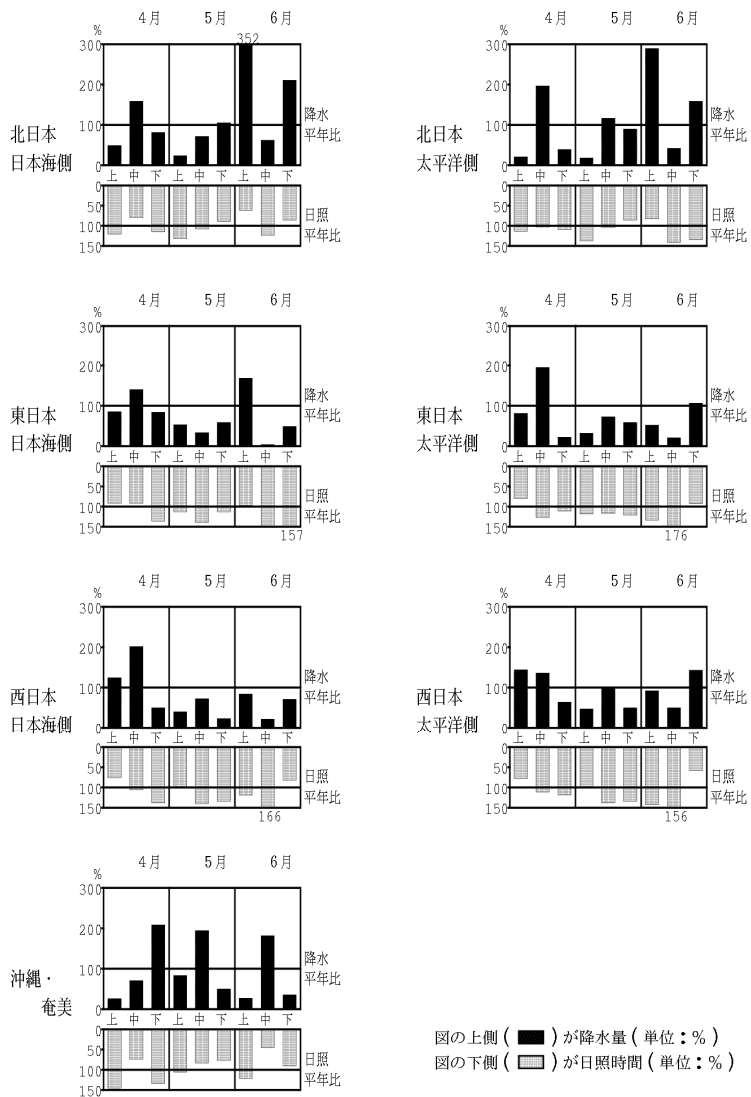
り少なく、北日本日本海側で少なかった。東日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美で平年並だった。

### 地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

2017年

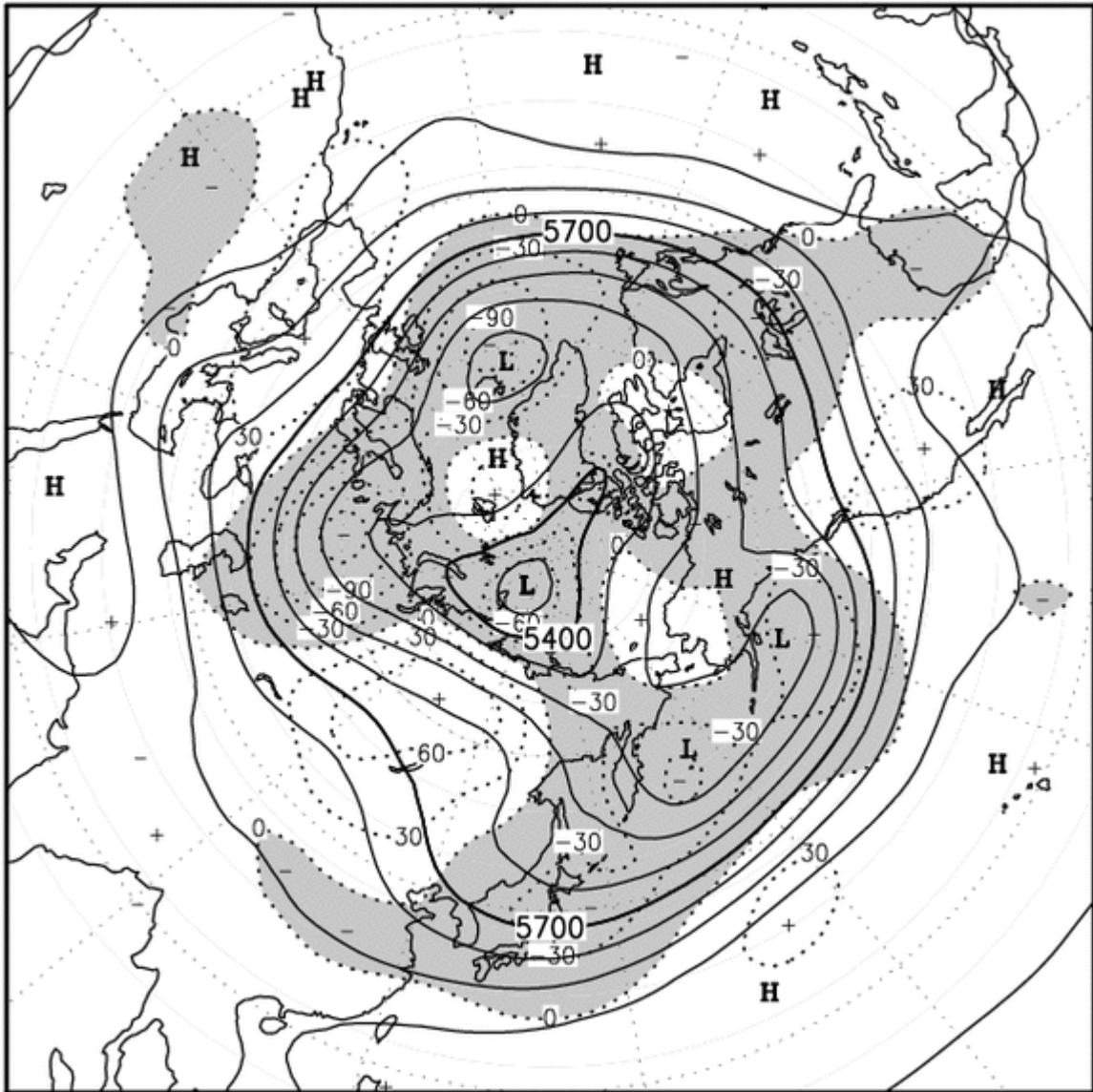


### 旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



## 4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：中央シベリアに正偏差、カムチャッカの東から本州付近は負偏差となっていた。偏西風は日本付近で南へ蛇行し、上空にはこの時期としては強い寒気が南下した。亜熱帯高気圧は沖縄の南で平年より強かった。北日本を中心に気圧の谷や寒気の影響を受けやすく、梅雨前線は沖縄・奄美から本州の南海上に停滞することが多かった。



2017年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）  
陰影域は負偏差

## 5 全国気候表 2017年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	( )	( )	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	16.0	( -0.7)	168.5	(360)	+ *	13	165.8 ( 88)
稚内	12.0	( -0.7)	86.5	(163)	+	10	118.4 ( 71) -
北見枝幸	11.5	( -0.6)	180.5	(269)	+ *	11	118.3 ( 81) -
旭川	15.3	( -1.2)	85.5	(134)	+	11	153.5 ( 81) -
留萌	14.0	( -1.0)	103.0	(203)	+ *	13	149.4 ( 80) -
羽幌	13.9	( -1.3)	90.0	(148)	+ *	12	148.0 ( 77) -
岩見沢	15.3	( -0.7)	145.0	(262)	+ *	13	163.2 ( 90) -
倶知安	14.3	( -1.0)	182.0	(351)	+ *	16	149.4 ( 84) -
小樽	14.9	( -0.8)	192.0	(415)	+ *	14	152.8 ( 83) -
寿都	14.6	( -0.3)	132.0	(254)	+ *	15	142.0 ( 78) -
網走	12.4	( -0.7)	192.5	(360)	+ *	10	152.9 ( 88) -
紋別	12.1	( -0.5)	192.0	(297)	+ *	12	141.5 ( 89)
雄武	11.6	( -0.3)	186.0	(289)	+ *	10	125.7 ( 85) -
釧路	11.5	( -0.2)	127.0	(118)		11	149.9 ( 116) +
根室	10.3	( -0.3)	161.0	(177)	+ *	10	167.9 ( 124) +
帯広	14.7	( -0.1)	128.5	(170)	+	12	173.3 ( 113)
広尾	11.6	( -0.6)	214.5	(152)	+	11	138.5 ( 109) +
室蘭	14.3	( +0.3)	179.5	(167)	+	14	196.2 ( 125) +
苫小牧	13.8	( +0.2)	239.0	(249)	+ *	13	154.3 ( 125) +
浦河	13.2	( +0.1)	158.5	(180)	+ *	10	195.0 ( 134) + *
函館	15.8	( 0.0)	181.5	(249)	+ *	13	188.5 ( 109)
江差	15.2	( -0.9)	104.5	(153)	+	11	154.3 ( 91) -
青森	16.9	( -0.3)	97.5	(129)	+	16	193.8 ( 108)
深浦	15.7	( -1.6)	276.0	(310)	+ *	17	153.9 ( 84) -
むつ	15.7	( 0.0)	101.5	(102)		9	209.0 ( 129) + *
八戸	16.4	( +0.2)	66.5	( 63)	-	9	198.0 ( 118) +
秋田	17.6	( -1.6)	138.5	(118)	+	15	184.4 ( 105)
盛岡	17.9	( -0.4)	108.0	( 98)		8	181.0 ( 117) +
大船渡	17.0	( -0.4)	146.5	( 85)		9	175.7 ( 119) +
宮古	16.2	( +0.2)	74.0	( 64)	-	10	168.3 ( 113) +
仙台	18.6	( +0.1)	80.5	( 55)	- *	7	179.7 ( 134) + *
石巻	17.4	( -0.3)	112.0	( 98)		8	184.8 ( 123) + *
山形	19.1	( -0.7)	49.0	( 44)	- *	8	167.1 ( 105)
新庄	17.5	( -1.4)	97.0	( 76)		13	132.9 ( 85) -
酒田	18.0	( -1.6)	93.0	( 77)		11	162.1 ( 91) -
福島	20.2	( +0.1)	70.5	( 58)	-	7	182.3 ( 133) + *
若松	19.2	( -0.9)	49.5	( 45)	- *	6	170.1 ( 105)
白河	18.4	( -0.2)	129.5	( 86)		9	161.6 ( 128) +
小名浜	19.0	( +0.6)	149.5	(101)		8	187.1 ( 132) + *
水戸	20.2	( +0.5)	55.5	( 39)	- *	9	174.3 ( 135) + *
館野(つくば)	20.8	( +0.6)	51.0	( 38)	- *	11	170.1 ( 140) + *
宇都宮	20.9	( +0.3)	127.5	( 73)	-	9	153.5 ( 137) + *
日光	12.9	( -0.8)	105.0	( 48)	- *	10	142.6 ( 133) + *
前橋	21.9	( +0.4)	57.5	( 40)	- *	8	198.0 ( 150) + *



地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	( )	( )		(mm)	(%)			(h)	(%)	
熊谷	22.4	(+0.7)	+	53.0	(36)	-*	8	187.2	(149)	+
秩父	20.8	(+0.4)		49.0	(38)	-*	8	164.0	(141)	+
東京	22.0	(+0.6)	+	106.5	(64)	-	11	158.8	(127)	+
大島	21.0	(+0.2)		228.0	(67)		9	161.2	(127)	+
三宅島	21.6	(0.0)		294.0	(86)		13	145.2	(112)	
八丈島	21.5	(+0.6)	+	450.5	(118)	+	16	123.0	(134)	+
父島	26.0	(+0.2)		228.5	(170)	+	12	183.5	(92)	
千葉	22.1	(+0.8)	+	51.0	(34)	-*	7	152.5	(122)	+
銚子	20.5	(+1.0)	+	171.5	(102)		13	180.8	(133)	+
館山	21.5	(+0.3)		152.0	(71)		10	162.8	(122)	+
勝浦	21.1	(+0.7)	+	181.0	(82)		9	155.2	(118)	+
横浜	22.0	(+0.7)	+	138.0	(72)	-	10	170.7	(130)	+
長野	18.8	(-1.3)	-	56.5	(52)	-*	10	215.2	(130)	+
松本	19.1	(-0.8)	-	59.0	(47)	-*	6	233.8	(143)	+
諏訪	18.4	(-0.6)	-	47.0	(29)	-*	4)	222.9	(139)	+
軽井沢	15.0	(-0.6)	-	109.5	(70)	-	13	207.7	(155)	+
飯田	19.8	(-0.5)	-	115.0	(57)	-	8	221.0	(146)	+
甲府	22.0	(+0.1)		64.5	(53)	-*	7	201.2	(135)	+
河口湖	17.2	(-0.2)		81.0	(50)	-*	8	152.7	(124)	+
静岡	22.0	(0.0)		272.0	(93)		9	195.3	(148)	+
浜松	21.9	(-0.1)		242.5	(100)		8	208.2	(140)	+
御前崎	21.0	(-0.3)	-	194.0	(74)	-	8	195.2	(131)	+
三島	22.1	(+0.2)		97.0	(43)	-*	8	186.1	(149)	+
石廊崎	20.7	(-0.2)		194.0	(80)		10	181.0	(127)	+
網代	21.0	(-0.1)		141.5	(56)	-	9	174.0	(138)	+
名古屋	22.4	(-0.3)		133.0	(66)	-	9	223.4	(149)	+
伊良湖	21.5	(-0.4)	-	194.0	(101)		7	213.6	(136)	+
岐阜	22.4	(-0.4)	-	176.5	(72)	-	8	229.5	(144)	+
高山	18.3	(-1.1)	-	72.5	(42)	-*	8	201.0	(141)	+
津	22.1	(-0.3)	-	139.0	(69)	-	8	218.8	(153)	+
上野	20.8	(-0.6)	-	141.5	(72)	-	9	200.0	(148)	+
尾鷲	21.4	(-0.3)	-	339.0	(84)		10	180.4	(139)	+
四日市	21.0	(-0.5)	-	194.5	(76)	-	9	212.5	(143)	+
新潟	19.0	(-1.7)	-*	48.0	(38)	-*	5	177.9	(106)	
相川	18.0	(-1.5)	-*	71.5	(56)	-	8	179.3	(105)	
高田	19.0	(-1.6)	-*	88.0	(61)	-	9	179.4	(119)	+
富山	19.8	(-1.1)	-	103.5	(57)	-	8	201.6	(134)	+
伏木	19.2	(-1.3)	-*	101.0	(60)	-	9	202.3	(134)	+
金沢	20.3	(-0.9)	-	85.0	(46)	-*	8	217.2	(142)	+
輪島	18.4	(-1.2)	-*	116.0	(71)	-	9	188.2	(120)	+

地点名	平均气温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	( )	( )		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	20.7	(-0.9)	-	92.5	(56)	-	9	207.8	(146)	+*
	敦賀	21.1	(-0.6)	-	86.0	(52)	-	10	217.1	(159)
彦根	21.0	(-0.4)		196.5	(103)		7	229.8	(150)	+*
京都	22.5	(-0.5)	-	205.0	(96)		8	196.2	(142)	+*
	舞鶴	20.6	(-0.7)	-	90.0	(53)	-	7	198.9	(143)
大阪	22.7	(-0.8)	-	167.5	(91)		8	216.0	(138)	+*
神戸	22.5	(-0.7)	-	158.5	(87)		7	220.3	(130)	+*
	豊岡	20.6	(-0.9)	-	42.0	(27)	-*	8	189.2	(131)
姫路	21.5	(-0.6)	-	179.5	(109)		9	211.6	(131)	+
	洲本	20.7	(-0.8)	-	219.5	(109)		10	222.3	(136)
奈良	21.8	(-0.1)		112.0	(59)	-	8	201.1	(140)	+*
和歌山	22.6	(-0.4)	-	93.5	(50)	-*	9	210.1	(128)	+*
	潮岬	21.6	(-0.5)	-	402.5	(114)	+	13	177.9	(131)
岡山	22.2	(-1.1)	-	219.0	(128)	+	10	204.0	(128)	+*
	津山	20.5	(-0.7)	-	173.5	(88)		10	210.4	(137)
広島	22.5	(-0.5)	-	261.0	(106)		9	203.3	(126)	+
	呉	22.0	(-0.2)	-	232.0	(102)		11	211.0	(130)
福山	21.6	(-0.7)	-	182.5	(104)		11	215.4	(125)	+
松江	20.9	(-0.4)	-	86.5	(46)	-	10	218.9	(136)	+*
	西郷	19.4	(-0.7)	-	68.0	(40)	-*	8	208.6	(122)
浜田	20.6	(-0.5)	-	132.5	(67)		8	231.9	(144)	+*
鳥取	21.1	(-0.6)	-	76.5	(50)	-	10	223.2	(141)	+*
	米子	20.9	(-0.6)	-	123.0	(68)	-	10	236.3	(144)
境	21.0	(-0.4)	-	84.5	(46)	-	10	216.5	(129)	+
徳島	22.5	(-0.2)	-	166.0	(87)		10	212.7	(135)	+*
高松	22.8	(-0.2)		107.5	(71)		10	209.9	(127)	+*
	多度津	22.2	(-0.3)		141.0	(92)		11	218.3	(127)
松山	22.5	(-0.2)		174.0	(78)		11	199.7	(125)	+
	宇和島	22.2	(-0.5)	-	184.5	(71)		13	169.0	(112)
高知	22.9	(0.0)		344.0	(99)		14	183.8	(129)	+
	宿毛	22.2	(-0.3)	-	313.0	(108)		12	168.5	(118)
清水	22.9	(0.0)		492.0	(149)	+*	12	164.4	(114)	+
	室戸岬	20.9	(-0.5)	-	373.5	(124)	+	13	184.2	(127)
山口	22.2	(-0.2)	-	160.0	(52)	-	10	197.0	(129)	+
	下関	22.4	(+0.1)		145.0	(53)	-	9	196.3	(127)
萩	21.2	(-0.3)	-	171.0	(75)		7	204.9	(140)	+*
福岡	23.1	(+0.1)		173.0	(68)	-	10	194.3	(130)	+
	飯塚	22.2	(-0.2)		200.0	(68)	-	11	187.4	(128)

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	( )	( )		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	22.5	(+0.1)		160.0	(58)	-	11	171.9	(118)	+
日田	22.9	(+0.1)		178.0	(50)	-	11	173.5	(126)	+
長崎	22.6	(-0.2)	-	172.5	(55)	-	11	153.6	(114)	+
厳原	21.5	(+0.4)		141.5	(43)	-	6	182.9	(127)	+
平戸	21.0	(0.0)		161.0	(52)	-	8	168.7	(127)	+
佐世保	22.7	(-0.1)		143.0	(44)	-	10	164.0	(120)	+
雲仙岳	18.5	(-0.6)	-	241.0	(46)	-	15	126.4	(121)	+
福江	21.8	(-0.2)	-	308.5	(97)		8	155.2	(116)	+
佐賀	23.5	(+0.2)		150.5	(44)	-	9	170.9	(122)	+
熊本	23.3	(-0.3)		202.5	(50)	-	12	155.0	(110)	+
阿蘇山	16.3	(-0.4)	-	285.0	(45)	-	15	137.5	(120)	+
人吉	21.8	(-0.5)	-	429.5	(90)		13	140.6	(108)	
牛深	22.6	(-0.5)	-	293.0	(85)		13	158.1	(118)	+
宮崎	22.6	(-0.5)	-	363.0	(85)		12	146.4	(110)	
延岡	22.0	(-0.3)	-	287.5	(81)		13	167.5	(122)	+
都城	22.3	(-0.3)	-	456.0	(102)		12	139.9	(121)	+
油津	22.4	(-0.9)	-	524.0	(114)		13	137.9	(112)	+
鹿児島	23.3	(-0.7)	-	476.5	(105)		13	138.8	(114)	+
阿久根	22.0	(-0.6)	-	335.0	(88)		12	159.0	(116)	+
枕崎	22.5	(-0.7)	-	487.0	(122)		14	136.4	(110)	
屋久島	23.1	(-0.5)	-	910.0	(118)		18	122.0	(105)	
種子島	23.2	(-0.8)	-	705.0	(155)	+	14	129.7	(90)	-
名瀬	25.4	(-0.6)	-	265.0	(65)	-	15	121.3	(100)	
沖永良部	25.2	(-0.5)	-	285.0	(104)		14	151.5	(89)	-
那覇	26.6	(-0.2)		444.5	(180)	+*	14	107.7	(66)	-*
名護	26.4	(-0.3)		723.5	(296)	+*	15	137.2	(87)	-
久米島	26.8	(0.0)		604.0	(229)	+*	12	123.2	(75)	-
宮古島	27.6	(+0.4)	+	82.0	(44)	-	11	162.6	(85)	-
石垣島	28.7	(+0.7)	+	41.5	(20)	-	5	206.8	(99)	
西表島	28.4	(+1.0)	+*	51.0	(26)	-*	7	189.5	(95)	
与那国島	28.3	(+0.8)	+*	68.0	(41)	-	10	155.8	(86)	-
南大東島	25.9	(-0.7)	-	282.0	(152)	+	14	195.3	(91)	

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い)                      : 平年並                      - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に \* を付加した。この場合には

かなり高い(多い)                      かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に ) や ] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。 ) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、] 付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

## 6 順位更新表 2017年6月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

### 月平均気温高い方からの順位更新

3位以内はなし

### 月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	小樽	192.0	415	160.1 (1967)	1943	46.3
	倶知安	182.0	351	136.6 (1960)	1944	51.8
	紋別	192.0	297	175.2 (1967)	1956	64.7
2	雄武	186.0	289	186.9 (1967)	1942	64.3
	網走	192.5	360	208.7 (1967)	1890	53.5
	札幌	168.5	360	185.7 (1910)	1877	46.8
	深浦	276.0	310	284.0 (1979)	1940	88.9
	名護	723.5	296	851.5 (1969)	1967	244.1
3	北見枝幸	180.5	269	199.5 (2016)	1943	67.1
	苫小牧	239.0	249	294.5 (2016)	1942	95.8
	久米島	604.0	229	640.5 (1969)	1959	263.9

### 月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	若松	49.5	45	40.5 (2008)	1954	110.8
3	水戸	55.5	39	50.0 (2005)	1897	143.2
	館野	51.0	38	42.0 (1996)	1921	133.1
	千葉	51.0	34	38.0 (2003)	1966	149.9

### 月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	諏訪	222.9	139	214.8 (1967)	1945	159.8
2	飯田	221.0	146	221.9 (1940)	1899	151.4
	静岡	195.3	148	199.6 (1944)	1940	132.1
	三島	186.1	149	220.3 (1940)	1930	125.0
	四日市	212.5	143	223.1 (1983)	1966	148.7
3	軽井沢	207.7	155	216.2 (1927)	1926	134.0
	上野	200.0	148	212.5 (1987)	1937	135.1

		鳥取		223.2		141		231.3 (1987)		1943		158.2	
		舞鶴		198.9		143		216.9 (1987)		1947		138.9	
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+													

### 月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に ] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。  
 平年値とは 1981～2010 年の 30 年間の値を平均したものである。